⑸　本工事に係る申請書、資料及び技術提案書の提出にあたって、ＶＥ提案により施工しようとする場合は、その内容を示した技術提案書を提出すること。ただし、ＶＥ提案が適正と認められなかった場合においては、標準案により入札に参加できる。また標準案に基づき施工しようとする場合は、標準案によって入札に参加する旨を記載すること。
⑹　配置予定監理技術者等の確認　落札者決定後、ＣＯＲＩＮＳ等により配置予定の監理技術者等の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、申請書の差替えは認められない。
⑺　契約書作成の要否　要
⑻　技術提案書のヒアリングは必要に応じて行う。
⑼　ＶＥ提案の採否　ＶＥ提案の採否については、競争参加資格の確認の通知に併せて通知する。
⑽　関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴に同じ。
⑾　一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加　上記２⑶に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記４⑶により申請書、資料及び技術提案書を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
⑿　手続における交渉の有無　無
⒀　対象工事に直接関連する他の工事の請負契約を、対象工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無　無
⒁　詳細は入札説明書による。

6　Summary
⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : FUJISAWA Wataru, Executive Chief of Contract Administration, Kagoshima University
⑵　Classification of the services to be procured : 41
⑶　Subject matter of the contract : Construction of hospital outpatient roundabout and patient parking lot and other related work at Kagoshima University's Sakuragaoka Campus.
⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 12 : 00 A.M, 4 April, 2025
⑸　Time-limit for the submission of tenders : 12 : 00 A.M, 29 May, 2025 (tenders submitted by mail : 12 : 00 A.M, 29 May, 2025)
⑹　Contact point for tender documentation : General Affairs Section, Planning Division, Facilities Department, National University Corporation Kagoshima University, 1―21―24 Korimoto Kagoshima-shi 890―8580 Japan, TEL 099―285―7217

入札公示

公募型プロポーザル方式に係る手続開始の公示（建築のためのサービスその他の技術的サービス（建設工事を含む））

次のとおり技術提案書の提出を招請します。
令和７年３月10日
契約担当官
関東地方整備局長　岩﨑　福久
◎調達機関番号　020　◎所在地番号　11
1　工事概要
⑴　品目分類番号　41、42
⑵　工事名
Ｒ７横浜湘南道路藤沢地区函渠他工事（電子入札対象案件）（電子契約対象案件）
Ｒ７横浜湘南道路藤沢地区函渠他工事にかかる技術協力業務（電子入札対象案件）（電子契約対象案件）
⑶　工事場所　神奈川県藤沢市城南２丁目地先
⑷　工事内容
１）Ｒ７横浜湘南道路藤沢地区函渠他工事にかかる技術協力業務（以下「技術協力業務」という。）
㋐　技術協力業務　１式、打合せ　１式
㋑　予定工期　契約締結の翌日から令和７年12月26日までを予定している。
㋒　再委託　本技術協力業務について、主たる部分の再委託は認めない
２）Ｒ７横浜湘南道路藤沢地区函渠他工事（以下「建設工事」という。）
㋐　工事内容カルバート工（４ブロック）１式（作業土工　１式、コンクリート　約15,000㎥、鉄筋　約1,900ｔ）、擁壁工（２ブロック）１式（作業土工　１式、コンクリート　約5,600㎥、鉄筋　約360ｔ）、地盤改良工　１式、仮設工　１式（覆工板　１式、中間杭　１式）
㋑　予定工期　説明書による。
⑸　本工事は、公共工事の品質確保の促進に関する法律第18条に規定する「技術提案の審査及び価格等の交渉による方式」（以下、「技術提案・交渉方式」という。）の技術協力・施工タイプの対象工事であり、優先交渉権者として選定された者と技術協力業務の契約を締結した後、発注者と優先交渉権者との間で締結される基本協定に基づき価格等の交渉を実施し、交渉が成立した場合に、工事の随意契約相手方として特定する。
⑹　本工事は、競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）、競争参加資格確認資料（以下「資料」という。）及び技術提案書の提出を行った者と技術提案書の内容に係るヒアリングを実施し、技術評価点が最も高い者を優先交渉権者として選定する。
なお、優先交渉権者と価格交渉が成立しなかった場合は、次順位の者と同様の手続きを行い、以降交渉が成立するまで次順位以降の者と同様の手続きを行う。
⑺　参考額　建設工事に先立って実施する技術協力業務の規模は5000万円程度（税込み）、工事規模は80億円から120億円程度（税込み）を想定している。
⑻　建設工事は、以下に示す試行等の対象工事である。詳細は、説明書別表―１による。
①　「工事環境の改善」実施工事
②　完成時の工事成績評定の結果により、総合評価落札方式の加算点等を減ずる試行工事
③　建設リサイクル法対象工事
④　総価契約単価合意方式
⑤　出来高部分払方式
⑥　「設計審査会」の設置対象工事
⑦　ＢＩＭ／ＣＩＭ活用工事【発注者指定型】
⑧　週休２日制適用工事【発注者指定方式】
⑨　熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行工事
2　競争参加資格
⑴　次に掲げる条件を満たしているものにより構成される特定建設工事共同企業体であって、「競争参加者の資格に関する公示」（令和７年３月10日付け関東地方整備局長）に示すところにより関東地方整備局長（以下「局長」という。）からＲ７横浜湘南道路藤沢地区函渠他工事に係る特定建設工事共同企業体としての競争参加の資格（以下「特定建設工事共同企業体としての資格」という。）の認定を受けている者、又は下記の①から⑧までに掲げる条件を満たしている単体有資格業者であること。
①　予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
②　関東地方整備局（港湾空港関係を除く。）における一般土木工事に係る一般競争参加資格の認定を受けていること（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、関東地方整備局長（以下「局長」という。）が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再認定を受けていること。）。
③　関東地方整備局（港湾空港関係を除く。）における一般土木工事に係る一般競争参加資格の認定の際に客観的事項（共通事項）について算定した点数（経営事項評価点数）が、1,200点以上であること（②の再認定を受けた者にあっては、当該再認定の際に、経営事項評価点数が1,200点以上であること。）。
④　会社更生法に基づき、更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（②の再認定を受けた者を除く。）でないこと。
⑤　平成21年４月１日以降に、元請けとして完成・引渡しが完了した下記の要件を満たす同種工事の施工実績を有すること（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20％以上の場合のものに限る。（ただし、異工種建設工事共同企業体については適用しない。））。
㋐　構造物内空幅が５m以上の函渠（場所打ち・プレキャスト）の工事であること。